



5年生宿泊教室 part I

昨日13日(火)~明日15日(木)まで、5年生は阿蘇青少年の家交流センターで宿泊教室を行っています。5年生は学年全体の目標に「成長」を掲げ、今回の宿泊教室に臨んでいます。

初日は、朝から小雨が降っていましたが、阿蘇につく頃は天候も回復しました。昼食の時間にお弁当を食べ終わると、肌寒い風が吹く中、水基(みずき)めぐりというウォークラリーがスタートしました。交流センターから4キロ以上歩いて、阿蘇神社に到着し、そこから、水基めぐりがスタートしました。水基とは、今で言う湧き水兼水飲み場という感じです。交流センターでいただいた地図を片手に、グループで様々な水基をめぐっていきます。「学業の泉」「金運の泉」など様々な水基があります。15もの水基があるそうです。水基を探して、ビンゴカードのようなシートに記入していきます。水基めぐりをした子供の感想です。「楽しかったです。そして水が美味しくて、阿蘇山からこんなにたくさんの水が湧き上がっていてすごいなあと思いました。」「いろいろな水基があって、こんなに種類があることを、初めて知ることができてよかったです。そして探検みたいな感じで楽しく学べてよかったです。」

また、水基めぐりのあとに行われた入所式では、代表の子供が、「メンバーと協力しながら一つ一つの活動をクリアしていきたいと思う。」など大変立派な態度であいさつをしてくれました。

そして、夜になるとナイトハイクの時間がやってきました。ナイトハイクでは、寒風吹く中、子供たちの声が、阿蘇の大地に響き渡っていました。子供たちはナイトハイクを終えると、「怖くはなかったんですが、道に迷ってしまいました。だけどみんなの灯りで道を探ることができてよかったです。みんなで行動できて『🍄帯西グリーン』の心が伸びました。」「いろいろなことがあって楽しかったです。みんなで助け合って、面白かったし怖い場面もありました。道に迷ったときは本当に怖いと思ったけど、みんなで協力して乗り越えることができて、『🍄帯西グリーン』の心が伸びました。」と感想を述べていました。ナイトハイクを終えると、入浴の時間となりました。一人一人が「成長」を目指し行動し、一日目を無事に終えることができました。



水基めぐりの様子



交流所近くから望む根子岳



ナイトハイクの一場面